

最終回

# 認知症グループホームにおける 自立支援介護の 実践報告会

メディカル・ケア・サービス株式会社が運営する「愛の家グループホーム」で昨年12月より、長野エリアの5ホームで「自立支援介護」の取り組みを始めています。「自立支援介護」とは、要介護者が自立するために課題となる事柄を「**身体的**」「**精神的**」「**社会的**」の3つの視点から分析・解決をし、**生活の質(QOL)を向上**することを意味します。長野エリア5ホームで理論に基づいて実践をした結果を、実践報告会というカタチで皆さまにご報告いたします。

日中傾眠されていた方が、  
日中覚醒し、活動的になった事例

夜間歩き回られ、  
落ち着かず眠れなかった方が、  
夜間良眠になった事例

放尿がなくなり、夜間良眠になった事例

夜間トイレ回数が多く良眠出来なかった方が、  
夜間良眠できるようになった事例

せん妄状態が改善した事例

車椅子使用、座位不安定な方が、  
歩行器を使用して  
歩行できるようになった事例

下剤、向精神薬が中止になった事例

「日本一かわいい介護福祉士」と呼ばれ、自立支援介護のスペシャリスト。  
「杉本浩司」の講演、同時開催。

[講演テーマ]

自立支援介護とは何か。諦めず、継続すれば当たり前前の生活を取り戻せる。



杉本 浩司  
Koji Sugimoto

1977年生まれ。介護専門学校時代はモデルとして活動。現在は介護福祉士としての活動に加え、年間70本以上の講演を行なっている。大学院で5年間自立支援介護を学び、多数の結果を出している。

7/17 WED 無料 11:30開場

途中入場OK

杉本氏講演 12:00-12:20

実践報告 12:20-16:00 (休憩2回)

各事業所の様々な取り組みにより、開始2ヶ月で下剤中止、歩行状態改善、せん妄状態解消、夜間良眠等の劇的な効果が報告されています。

総評 16:00-16:15

会場

ホクト文化ホール 小ホール  
長野県長野市若里1-1-3

アクセスは  
こちら▶



<https://www.n-bunka.jp/>



メディカル・ケア・サービス

グループホーム運営居室数日本一!!

<http://www.mcsg.co.jp/>

「介護」の次のステージへ。私たちは「学研グループ」です。

Gakken Group

# FAX申し込み用紙

参加をご希望の方は、下記項目をご記入の上、「愛の家グループホーム長野吉田」にFAXでお申し込みください。  
お電話・メールでも承っております。

氏名(代表者)		職業(選択)	同業者・大学生・専門学生・一般
事業所名 (会社・学校名)			
電話番号			
参加人数	人		

※7月14日(日)までにお申し込みください。  
※多くの方がご着席できるようお席のご用意をしておりますが、定員数に限りがございます。  
立ち見での観覧も可能ですが、お早めのご予約をおすすめいたします。

**愛の家** グループホーム 長野吉田 (担当:横田)

**FAX 026-239-7331**

**TEL ☎ 026-239-7330**

**MAIL ✉ gh-220@mcsj.co.jp**

長野吉田  
長野市吉田2-33-24

長野上松  
長野市上松5-1-4

豊野  
長野市豊野町豊野797-14

岡谷幸町  
岡谷市幸町6-24-1

伊那山寺  
伊那市山寺2640-3



グループホームは認知症の高齢者とスタッフが少人数で「**家族的な関係**」をつくり上げて、自宅で暮らすような普通の生活を送ることで、**認知症の進行を穏やかにすることを目的とした介護施設**です。



**他**の介護サービスよりも自由度が高く、ゆったりとした時間の中、じっくりと寄り添う介護が特徴的。少人数だからこそできる個別ケアが**ご利用者とそのご家族の笑顔**につながります。

## [ メディカル・ケア・サービスの取り組み ]

島津製作所、ERISA、島根大学とともに **認知機能に関連する生体マーカーの開発に向けた共同研究契約**を締結致しました。



本研究では、メディカル・ケア・サービスが展開する介護施設において、**認知症予備軍と言われる軽度認知障害(MCI)**の方を対象に、認知機能の改善を目的としたプログラムを6か月間実施します。プログラムの実施前後で、島根大学が長年に渡って研究対象としてきたfMRI、および島津製作所が製造販売するfNIRSによる計測を行い、**認知機能への改善に関する評価方法を開発**します。

メディカル・ケア・サービス × 島津製作所 × ERISA × 島根大学